



令和7年5月1日
目黒区立目黒本町保育園園長

廊下に泳いでいるこいのぼりを見上げながら、自分の作品を教えたり、作り方を説明したり、子どもたちと保護者の方の会話が聞こえてきます。自分の話を聞いてくれる人に支えられ、子どもたちが「やりたい」「やってみたい」という気持ちを大きくすることを楽しみにしています。

事務所にはカメの“ペコちゃん”がいます。暖かくなり活発に動く様子を子どもたちは事務所にくるたびに眺めています。友達とけんかした、ケガして痛かったなど心が落ち込んだ時もペコちゃんに励まされ元気になって保育室に戻っています。ある日水槽の水の汚れを教えてくれた5歳児の子が「掃除しなくちゃね」とつぶやき、「(掃除を)手伝ってあげるよ」と言ってくれました。「触るのは嫌だな」と言いながらも恐る恐る甲羅を触り、「ぬるぬるしてる」と小さなたわしで甲羅を撫でていました。水槽がきれいになると、愛おしそうにペコちゃんを見つめていました。小さなつぶやきが様々な活動へ展開し、子どもたちの豊かな感性を育てています。これからも子どもの声に耳を傾け、柔軟な保育を行っていきたいと思います。

今月は各クラスの懇談会を予定しております。保護者の方々とお子さんの姿を共有し、子育てを楽しむ機会にしていきたいと思います。

今後の検診日程

内科検診	0. 1. 2歳児
内科検診	3. 4. 5歳児
耳鼻科検診	3. 4. 5歳児
眼科検診	全園児

懇談会日程

0歳児クラス
1歳児クラス
2歳児クラス
3歳児クラス
4歳児クラス
5歳児クラス

時間 16:30~18:00

保健室より

蒸し暑くなってきました。登園前や、就寝前、お風呂の前後などこまめな水分補給をしていきましょう。

～ 笑顔がいっぱい ～



ひよこ組 (0歳児)



薄い布で顔を隠すとじっと見て、保育士が「ばあ」と顔を出すと表情が和らぎ笑顔に変わります。繰り返し遊んでいると、自分から手を伸ばして布を引っ張り保育士が顔を覗かすと嬉しそうです。関わる保育士の顔を覚え、安心して過ごしています。



りす組 (1歳児)



穴の開いた積み木にチェーンを通して、真剣な顔で上下に行ったり来たりさせています。「おもしろいね」と保育士に言われるとまた繰り返し、うまくできる度に保育士に知らせています。子どもが自分で見つけた遊びの面白さを、保育士と一緒に楽しんでいます。



うさぎ組（2歳児）



牛乳パック積み木の隙間に、パンに見立てたかまぼこ板を並べると「ピッピッ」とスイッチを入れています。パンが焼き上がると「あちあち、どうぞ」と保育士に差し出し「おいしいね」と応えていると、その隣で見えていた友達も「わたしのも食べて」と保育士にパンを渡し、やりとりを楽しんでいます。



こぐま組（3歳児）



園庭の白砂が多いところに集まって、ケーキ作りをしています。水で砂を湿らし色をかえて“チョコ”にしたり、小石を並べて“バナナ”にしたりそれぞれが自分のイメージを膨らませています。自分のケーキ作りに夢中になりながら、友達と同じ場所、同じ遊びをすることを楽しんでいます。



ぞう組（4歳児）



自分の家をタイヤとマットで作っているうちに、友達の家とくっついて「こんなに大きなお家ができちゃった」と喜んでいます。偶然の出来事に心を弾ませて「じゃあここは寝るところにしよう」と、友達と一緒に作る楽しさを感じながら遊んでいます。



らいおん組（5歳児）



「積み木で動物園を作ろうよ」「ここはアザラシがいるから、これ（青色の積み木）で海にしよう」と動物が住む場所をイメージして積み木の色も考え、カブラや木の板を組み合わせて遊んでいます。知っている知識を形にしていく楽しさを友達と一緒に味わっています。